

博士前期課程（修士） / 共通科目 / 共通科目

科目コード：200009

看護福祉政策論 Nursing and Social Welfare Politics and Policy

担当教員 米澤洋美、三部倫子、酒井明子、塚田久恵、金子紀子

実務経験

開講年次	1年次後期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	30		

Keywords

学習目的・目標

《学習目的》
保健・医療・福祉政策および看護政策の現状と課題に対して、地域、企業、NPO、家族、ボランティアなど多様な社会集団の相互作用の中で、人びとの健康生活、地域社会に貢献する看護の政策的働きかけの方法を教授する。

《学習目標》

- 1.保健・医療・福祉政策および看護政策の現状と課題を理解する。
- 2.我が国の保健・医療・福祉政策および看護政策における看護職の役割・機能について検討する。
- 3.看護職として法律・制度・組織を活用する方法、情報収集と分析、課題の明確化と立案、政策の提言、立法化までの政策形成過程について修得する。
- 4.地域、企業、NPO、家族、ボランティアなど多様な社会集団の相互作用を活かした、看護の政策的働きかけの方法を理解する。

授業計画・内容

回	内容	授業方法	担当
1	オリエンテーション	講義	米澤
2	我が国の社会保障制度の概要	講義	三部
3	我が国の社会保障制度と政策過程	講義	三部
4	母子保健福祉政策と看護の政策的働きかけ	講義	金子
5	成人保健福祉政策と看護の政策的働きかけ	講義	塚田
6	高齢者保健福祉政策と看護の政策的働きかけ	講義	米澤
7	障がい者保健福祉政策と看護の政策的働きかけ	講義	米澤
8	災害保健福祉活動と看護の政策的働きかけ	講義	酒井
9～14	3～8回で学んだ看護福祉政策を実践する現場へ出向き、実践現場の見学や職員との意見交換により体験的に学ぶ。訪問する現場は開講時に提示する選択肢の中から選び、半日を単位として訪問する。 例 高齢者を対象とするNPO法人 障害者相談施設 地域包括支援センター 児童保護施設 看護職能団体 特定行為研修施設 等	演習	米澤 塚田 金子
15	看護福祉政策の現状と課題（1）	プレゼン	米澤
16	看護福祉政策の現状と課題（2）	プレゼン	塚田 金子

教科書 見藤隆子他：看護職者のための政策過程入門、日本看護協会出版会、2007
その他文献等、適宜配布する。

参考図書等 日本看護協会編：日本看護協会の政策提言活動、日本看護協会出版会、2010
Ann McDonald（原著）、杉本敏夫（翻訳）：高齢者福祉とソーシャルワーカー現代的な課題、晃洋書房、2003
佐藤久夫、小澤 温：障害者福祉の世界 第4版（有斐閣アルマ）、2013

評価指標 課題発表と討論への参加状況50%、レポート内容50%により、総合的に評価する。

関連科目

教員から学生へのメッセージ 我が国の保健・医療・福祉および看護の制度・政策の理解ばかりでなく、そこでの看護の政策的働きかけをどうしていくのか、どうしていくべきなのかについて検討していきましょう。